

## 鬼は外、福は内! ～大島保育園で節分～

2月3日の節分に大島保育園で豆まきが行われました。園児全員がこの日のために作った鬼のお面を付けて、「片付けしない鬼」、「けんか鬼」、「わがまま鬼」、「いじわる鬼」と自分の心の中にある追い出したい鬼を発表しました。

金棒を持った黒鬼が登場すると、園児たちは大声を出しながら逃げ出し、あまりの迫力に泣き出す子も。みんなが良い子にすることを約束すると鬼は逃げていきました。

心の中の鬼を追い出した園児たちは、豆の代わりにキャンディーを食べながら、福が来るよう祈りました。



柔道女子無差別級優勝  
全国選手権大会出場決定!

小池陽菜さん(下関・新潟第一高2年)が、1月16日から17日に新潟市鳥屋野総合体育館で開催された「第38回全国高等学校柔道選手権大会新潟大会」に出場し、女子個人無差別級と団体戦で見事優勝しました。

今大会から階級区分の見直しが行われ、本来70kg級の小池さんは無差別級での出場。体格が上回る相手にも果敢に攻め、決勝進出。決勝は団体戦決勝でも対戦した相手。団体戦では引き分けましたが、個人戦では小外刈りで有効を奪い、優勢勝ち。インターハイに続き全国大会出場を果たしました。

小池さんは「やっとスタートラインに立てたので、どんな相手にでもくらいついていきます」と抱負を話してくれました。

全国大会は3月19日から日本武道館(東京都)で開催され、NHK衛星第一放送で放映予定。全国の舞台での活躍が期待されます。

超花火ポリス  
有刺鉄線電流爆破マッチ

大仁厚 主演

地方創生 超花火プロレス 大蛇超花火

3月19日(土) 関川村体育館

【開場】17時30分【試合開始】18時00分

入場券 ¥2,000 (当日料金 ¥3,000) / ¥1,000 (当日のみ)

一般社団法人「あなたのレスラーズ」(代表・崔領二理事長)が、3月19日(土)、村民会館アリーナでチャリティプロレスリングを開催します。当団体は、プロレス興行団体・Zero1の社会貢献事業団体として発足。

関川村大会は、1部はリング上で子どもとレスラーが交流。2部は、大きな火花が飛び散る電流入りバットが登場する「電流爆破マッチ」。大仁厚さんらが倒されても何

度でも立ち上がる姿で、いじめに立ち向かうメッセージを伝え、いじめ撲滅を訴えます。試合開始は、18時から(17時30分開場)

・入場券 2,000円 (当日3,000円)

小中学生と70歳以上無料

※入場券は、村商工会や(有)小泉屋、ゆくむの他、コンビニエンスストアにて前売り券が簡単に購入できます。詳しくは店員さんに問い合わせください。

3/19(土)

ちびっ子のイジメ撲滅プロレス

関川村大会

〜本当に強い人はイジメなんかしないし何度でも立ち上がる〜

角界で活躍中の王輝さん（本名・小池一毅さん）が初場所を終えたばかりの1月26日、平田大六村長を表敬訪問しました。

昨年こぞの11月場所ばしで、5勝2敗の好成績を納め、幕下に昇進。村長への報告では、幕下に昇進したことにより、着物の帯が博多帯になり、コートこーとの着用、番傘の使用が許されるようになったことなど、角界でのさまざまな決まり事を話しながら、1月場所の報告をしました。王輝さんは、1月場所は残念ながら負け越しましたが、すでに3月大阪場

所に向けて、現在183センチ・150キログラムの体をさらに鍛えて170キログラムまで大きくする取り組みをしています。

この日は村長を訪問した後、下関保育園を訪れ、園児たちとふれあいました。初めてみるお相撲さんに園児たちは、大はしゃぎ。抱っこしたり、質問に答えたりと大人気でした。その後も関川小学校と福祉施設を周り、みんなを笑顔にっていました。

2月22日から大阪入りをし、稽古に励んでいる王輝さん。3月大阪場所は、13日（日）に初日を迎えます。

## 大相撲初場所を終え 故郷を訪問

### 下関出身力士 王輝 ひこしげ 《綴山部屋》



## 文化遺産を 渡邊邸 守るために! 防火訓練実施



文化財防火デーに合わせ、1月27日、国指定重要文化財「渡邊邸」で防火訓練が行われました。

訓練には、渡邊邸自衛消防隊員の皆さんや村上市消防本部関川分署、村などの関係者約30人が参加しました。

訓練は、灯油置場から火災が発生したとの想定で開始され、実際に火災報知器を鳴らし、避難指示やお客様の誘導などの避難訓練を実施。また、邸内にある消火栓や消火器の確認や放水銃での放水訓練、村上市消防本部による消火器の使用講習が行われました。

訓練終了後は、活発な意見交換会も行われ、参加者は貴重な文化財を守ろうと互いの防火意識を高めていました。

渡辺家保存会の井浦事務局長は、「昨年、リニューアルしてたくさんのお客さんにご来場いただいているところです。この貴重な文化遺産を守るため、総合訓練を行ったことで、みなさんの防火意識を再確認出来ました」と話してくれました。

## 食の大切さを学ぼう! 下関保育園で食育出前講座

子どもたちに食と健康の大切さを知ってもらい、地産地消などについて考えてもらおうと、村内の保育園や小・中学校で食育出前講座が行われました。これは、村の健康づくり計画、食育推進計画に基づく取り組みで、毎年行われているもの。

1月28日に下関保育園で行われた出前講座では、年中組23人を対象に、村の栄養士と職員が給食に使われている地元の食材や給食の食べ方などをテーマにしたクイズを出題。園児は、スケッチブックに描かれたイラストなどを見て、元気よくクイズに答えていました。

佐藤瑠南さん（中東）は「ジュースには砂糖がいっぱい入っているのを知って、びっくりした。給食は大好き。特に肉が好き。今度からよく噛んで食べます」と話してくれました。





## 晴天に恵まれ、雪遊びを満喫！ えちごせきかわ雪まつり

冬晴れの天気にも恵まれた2月11日、第2回えちごせきかわ雪まつりがふれあいど〜む及び周辺河川敷を会場に行われ、大勢の来場者で賑わいました。主催は、村商工会とえちごせきかわ雪まつり実行委員会（伊藤洋一実行委員長・上関）。

屋内では、ふわふわ遊具やバルーンアート、ジャンボ方言かるた大会が行われ、小さい子供を連れた親子が大勢楽しんでいました。また、屋外では全日本スノーフラッグ選手権やスノーモービル乗車体験、雪中宝探しが行われました。スノーフラッグ選手権に参加した松田剛くん（下関・小学3年）は、「3位に入れたのでうれしかった。いろんな雪遊びが出来るから、雪まつりが大好きです」と話してくれました。



## 巨大どもんこが みなさんをお出迎え！

### 第11回 おおいし・どもんこ祭り

『おおいし・どもんこ祭り』（大石・山と川に親しむ会主催：高橋八男会長）が2月13日、大石ダム湖畔県民休養地を会場に開催され、家族連れなどでにぎわいました。

巨大どもんこは、高さ約5m、幅約10mの大きさで、前日に地元住民や国際ボランティア学生協会IVUSAの学生など約70人で作り上げたもの。会場では、スノーモービル体験や竹スキーなどが行われたほか、昔懐かしい煎餅型を使った煎餅焼き体験コーナーが設けられ、来場者を喜ばせていました。

友達と来場した櫻井堅くん（小学4年・高田）は「どもんこの大きさにびっくりした。バナナボートも速くて風と顔に当たる雪が気持ち良かった」と話していました。



もされ、辺り一面が幻想的な世界へと変身。来場者は、暗闇に浮かび上がる「雪ほたる」に見とれていました。村上市から訪れた小学1年生の中山樹くんは、「雪灯ろうを作るのは、初めてだったけど、簡単に作れました。自分が作った雪灯ろうに灯りがついた時は、嬉しかったです。来年も来たいです」と話していました。

2月7日、今年で7回目を迎えた「七ヶ谷雪ほたる」が安角ふれあい自然の家で開催され、無数の灯りが来場者を迎えました。主催はタランペクラブ（加藤克徳代表・鮎谷）。

願う前夜祭も行われました。当日は、天候に恵まれ、風も無く絶好の雪灯ろう日和となり、七ヶ谷地区の住民のほか、IVUSA学生など総勢200人が参加し、約1000個の雪灯ろう作りや雪像づくりなどの作業が進められました。七ヶ谷の集落ごとにつくられた雪像では、映画キャラクターターなどが作られ、子どもたちを喜ばせていました。夕方には灯ろうに灯りがとも

やわらかな灯りが揺らぐ幻想的な世界  
〜七ヶ谷 雪ほたる〜